## 情報公開文書

## S26-46

研究課題名	新世代治療導入後の未治療 NK/T 細胞リンパ腫における治療実態把握と
	予後予測モデル構築を目的とした国内および東アジア多施設共同後方視
	的調査研究
研究期間	2015年 4月 8日 ~ 2017年 3月 31日
研究の目的と意義	新世代治療の診療実態を明らかにすることで、今後の改善点および治療開
	発の方向性を明らかにできます。新世代治療での治療前予後予測モデルの
	構築により、より適した治療層別化が可能となります。本研究の成果は東
	アジアのみならず欧米など他の地域の患者・医療者にも貢献できます。
研究方法	1)調査対象基準を満たす症例を電子カルテなどで検索し、対象患者を匿名
	化します。匿名化は当院の個人情報管理者により施行管理されます。
	2)電子カルテ・紙カルテを用いて調査票への記入を行います。その際、調
	査票には本研究の ID 番号を記し、年齢・性別以外の個人情報は一切記入
	しません。
	3)必要に応じて匿名化された病理組織スライド、匿名化された放射線治療
	計画関連の画像を収集します。
	4)調査票および資料をとりまとめ、指定された宛先(研究代表者または放
	射線治療研究代表者)に送付します。
	<調査項目>
	診断情報、治療前患者背景、初回治療内容、初回治療の総合効果、造血幹
	細胞移植に関する情報、再発または増悪に関する情報、生存情報、遅発性
	有害事象など。
個人情報の保護、	利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人
研究参加の拒否について	情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、
	その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
	また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師に
	お申し出ください。
結果の公表	この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることが
	ありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計さ
	れたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。
問合せ先	【研究責任者】
	京都第二赤十字病院 血液内科
	部長 魚嶋 伸彦
	〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5
	TEL: 075-231-5171(代) FAX: 075-256-3451(代)